

図書だより

図遊学館よも～よ ☎582-5388

今月のおすすめ

学校や社会で活かせるスキルを習得



一般書

■同じ勉強をしていて、なぜ差がつくのか？
石田勝紀：文
（ディスカヴァー携書）

「同じ学校で同じ授業を受けていて、同じ勉強をしているのに、なぜあの子はできて、うちの子は…？」そう思ったことはありませんか？実は「できる子はつねに学んでいる」のです。では、その「できる子の習慣」を身につけるには一。本書では、誰でも簡単にできる「10のマジックワード」を紹介。ぜひその言葉を手に入れ、子ども（部下）に問いかけてみてください。「問いかけ」だけで、子ども（部下）は変わります。



一般書

■会話やメールで恥をかかない
敬語の正しい使い方
鈴木昭夫：著（ロングセラーズ）

「温かいピザ、お持ち帰りできます」「では候補者からご挨拶をいただきます」どちらも敬語の使い方が間違っています。本書は、文化庁の『敬語の指針』に基づき、さまざまな日常生活、仕事の場面などでどのように尊敬語、謙譲語を使い分ければよいかを分かりやすく、数多くの実例をあげて説明しています。「相手に好感度を与える言い方」や「間違いやすい圭吾の実例」も多数紹介。この本を読めば、敬語の使い方に必ず自信がつかますよ！



新年の初読みにおすすめ
新春企画「紅白図書合戦」



年末が「紅白歌合戦」ならば、新年は「紅白図書合戦」ということで、遊学館よも～よで、昨年貸出回数の多かった本を、男女作家別に分けて紹介しました。投票板を設置したところ、今年は紅組（女性作家）が勝利しました。今後の企画もお楽しみに！

第2弾開催！ぬいぐるみお泊まり会

あなたの大切なぬいぐるみを、図書室にお泊まりさせてみませんか？ぬいぐるみたちがお仕事を体験したり、館内を探検したり…。夜の図書室で楽しく過ごす様子を写真に撮って、ホームページで每晚公開し、アルバムをプレゼントします。

■日程 3月7日～10日

■申し込み

2月8日～13日【抽選制】
遊学館よも～よへ直接または
電話・申込フォームより



マルベリーこおり

図事務局 ☎582-3129

脳の若返りを目指しませんか？

ドイツ式脳トレ！ライフキネティック教室

人や物の名前がパツと出てこなかったり、車の運転時にヒヤッとすることはありませんか？ライフキネティックは、運動に脳トレを組み合わせたエクササイズで、2つ以上の単純な動作を同時に行うことで、認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上につながります。簡単な運動のため、どなたでも参加できます。

慣れない動きで脳に新しい刺激を与えて、脳の若返りを目指しましょう！

- 活動日 毎週火曜日 10:00～11:30
- 場 所 町民体育館
※2月のみ、イコーゼで実施
- 講 師 ライフキネティック日本支部
公認マスタートレーナー
大内克泰先生
- 参加費 1回 会員 500円
未会員700円
- 持ち物 屋内靴・飲み物・タオル
※福島県スポーツ振興基金助成事業



暮らしに花を 和紙の一輪挿し軸教室

「和紙で作る一輪挿し軸教室」が12月13日、イコーゼで行われ、16人が参加しました。工房ゆあさの湯浅寿夫さんの指導により、はじめに掛け軸の台紙となる和紙を選びます。次に、月やうさぎなどの形に切り抜いた型紙を台紙に貼って掛け軸の背景とし、竹製の筒を取り付けて、好きな造花を刺しました。参加者からは「色んな工夫で簡単に作成できた」「花を入れ替えて、一年中楽しみたい」などの感想が寄せられました。



木の温もり感じて クリスマス飾りづくり

オープンキッズスクール恒例の「木で作ろう～クリスマスかざり～」が12月8日、イコーゼで行われました。子どもたちは、講師のウッドワーク田中育子さんに教わりながら、クリスマスの壁飾りを作りました。

緑色に塗った木片を貼り合わせてもみの木の形にし、そこに星やビーズ、木の実などのかわいい飾りを思い思いに付け完成。廃材が素敵なクリスマス飾りに大変身しました。SDGsにもつながる楽しい活動でした。



インド刺繍に触れる 郡役所deワークショップ

「インド刺繍リボンでつくるクリスマスオーナメント」が12月14日、15日の2日間、旧伊達郡役所で行われました。参加者13人が美しいインド刺繍がほどこされた色とりどりの生地で、個性豊かな作品を作りました。作業自体はシンプルなものの、できあがり手が手の平サイズと小さめなので、参加者は苦戦するシーンもありましたが、楽しく話しながら、癒しのひと時を過ごしました。今後もさまざまな企画を開催しますので、ぜひご参加ください。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

eスポーツで世代間交流 多世代で楽しくゲーム体験

成人講座「eスポーツ体験」が12月15日にイコーゼで行われ、小学生から大人まで53人が参加しました。

eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、テレビゲームなどを使って「対戦」するスポーツのこと。認知機能向上やコミュニティ創出、健康づくりにもつながると言われ、全国で活発に行われています。福島県eスポーツ推進協議会代表の中河西宏樹さんを講師に招き、初心者向けの3つのゲーム（ぷよぷよ、太鼓の達人、グランツーリスモ）に挑戦。初心者でも快適にゲームを楽しめるボタン式のコントローラーを使用し、楽しくプレイしました。多世代で対決できるようにグループ分けを行い、子どもが大人に教える姿も見られ、和気あいあいと世代間で交流していました。